

主日礼拝

2025 年 08 月 10 日
午前 10 時 30 分

前奏

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「さあ、我々は主のもとに帰ろう。
 主は我々を引き裂かれたが、いやし
 我々を打たれたが、傷を包んでくださる。
 二日の後、主は我々を生かし
 三日目に、立ち上がらせてくださる。
 我々は御前に生きる。
 我々は主を知ろう。
 主を知ること追ひ求めよう。
 主は曙の光のように必ず現れ
 降り注ぐ雨のように
 大地を潤す春雨のように
 我々を訪れてくださる。」 (ホセア書 6:1~3)

頌栄 26 「グロリア」



グロリア グロリア グロリア ちちとみ子に
 グロリア グロリア グロリア せいなる霊に

リタニー 「平和をつくりだす人」

司式者：^{かみ}神さま、^{へいわ}平和について^{かんが}考える^{きせつ}季節が
 やってきました。
 みんな：^{かみ}神さま、^{わたし}私たちに^{へいわ}あなたの平和をください。
 司式者：^{へいわ}平和は、^{おし}つくりだすものと
 あなたは^{おし}教えて^{おし}くださいました。
 みんな：^{かみ}神さま、^{わたし}私たちが^{へいわ}平和をつくりだすものと
 なれますように。
 司式者：^{たいせつ}イエスさまのように、^{へいわ}ひとりひとりを
 大切に^{たいせつ}することが^{へいわ}平和につながります。
 一緒に：^{たいせつ}イエスさまが^{わたし}私達を
^{あい}愛して^{あい}くださっているように、
^{わたし}私たちが^{ひと}となり^{たいせつ}人を^{ほんとう}大切に^{へいわ}し^{へいわ}本当の平和を
 つくっていく^{たいせつ}ことができますように。
 アーメン

賛美 1-1,4 「主イエスよ、われらに」

Herr Jesu Christ, dich zu uns wend
詞：Wilhelm II, 1598-1662
HERR JESU CHRIST
曲：Cantionale Germanicum, 1628



1 主 イエスよ、われらに きよきみか おむけ、
 4 ちちと子とせいれいひとりのみかみに、
 せいれいをくだしてみちびきをたまえ。
 ほまれとみさかえとわにあれやアメン。

1 主イエスよ、われらに きよきみ顔向け、 4 父と子と聖霊 ひとりのみ神に、
 聖霊をくだして 導きをたまえ。 ほまれとみ栄え とわにあれや、アメン。

祈禱

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
 ねがわくは み名をあげさせたまえ。
 み国を来らせたまえ。
 みこころの天になるごとく
 地にもなさせたまえ。
 我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
 我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
 我らの罪をもゆるしたまえ。
 我らをこころみにあわせず、
 悪より救い出したまえ。
 国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
 なればなり。
 アーメン。

賛美 32 「キリエ・エレイソン」



キリエ・エレイソン、キリエ・エレイソン、
 主よ、あわれみ。主よ、あわれみ。
 キリエ・エレイソン。
 主よ、あわれみ。

キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン
 主よ、あわれみを 主よ、あわれみを 主よ、あわれみを

聖書 マタイによる福音書 9:9~13

新約(新共同訳)P15

9 イエスはそこをたち、通りがかりに、マタイという人が収税所に座っているのを見かけて、「わたしに従いなさい」と言われた。彼は立ち上がってイエスに従った。
 10 イエスがその家で食事をしておられたときのことである。徴税人や罪人も大勢やって来て、イエスや弟子たちと同席していた。11 ファリサイ派の人々はこれを見て、弟子たちに、「なぜ、あなたたちの先生は徴税人や罪人と一緒に食事をするのか」と言った。12 イエスはこれを聞いて言われた。「医者が必要とするのは、丈夫な人ではなく病人である。13 『わたしが求めるのは憐れみであって、いけにえではない』とはどういう意味か、行って学びなさい。わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招くためである。」

賛美 451 「くすしみ恵み」

Amazing grace! How sweet the sound
 詞: John Newton, 1725-1807

AMAZING GRACE
 曲: Virginia Harmony, 1831

1 くすしみ恵み われを救い、 3 思えば過ぎにし すべての日々、
 まよしこの身も たちかえりぬ。 苦しみ悩みも またみ恵み。
 2 おそれを信仰に 変えたまいし 4 わが主のみ誓い 永遠にかたし、
 わが主のみ恵み とうときかな。 主こそはわが盾、つきぬ望み。
 5 この身はおとろえ、世を去るとき、
 よろこびあふるる みに生きん。

説教 「恵みによる招き」

賛美 542 「主が受け入れてくださるから」

Help us accept each other
 詞: Fred Kaan, 1929-2009

BARONITA
 曲: Doreen Potter, 1925-1980

1 主がうけいれ くださるから
 2 日ごけい くれらるから
 3 うけいれ てもあらいが
 4 きょうも であらいが
 われら互いに受け入れ合おう。
 生活の場に送り出され、
 共におられる主を信じよう、
 主に愛されたひとりとして。

3 受け入れられて新たにされ
 生活の場に送り出され、
 和解の食卓 共に囲み
 交わす笑みこそ いやしのわざ。

2 日ごと苦しむ時も
 希望のみことば ください、主よ。
 人を選ばず あるがままに
 愛することができるように。

4 今日も出会いが求められる。
 わけ合う道が 求められる。
 聖霊を受け 新たにされ
 われら互いにひとつになろう。

派遣

司式者 主は言われます。
 「わたしは誰を遣わすべきか。」
 会衆 わたしがここにおります。
 わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

アーメン。アーメン。アーメン。

後奏

司式 玉理 照子
 説教 向井 希夫牧師
 奏楽 福原 之織

※お立ちになるのが困難な方は、
 座ったままで礼拝をお守り下さい。